

**bethel hospice letter winter**

# ホスピスだより

**tender loving care vol.14**



松山ベテル病院 ホスピス病棟  
〒790-0833

松山市祝谷6丁目1229番地

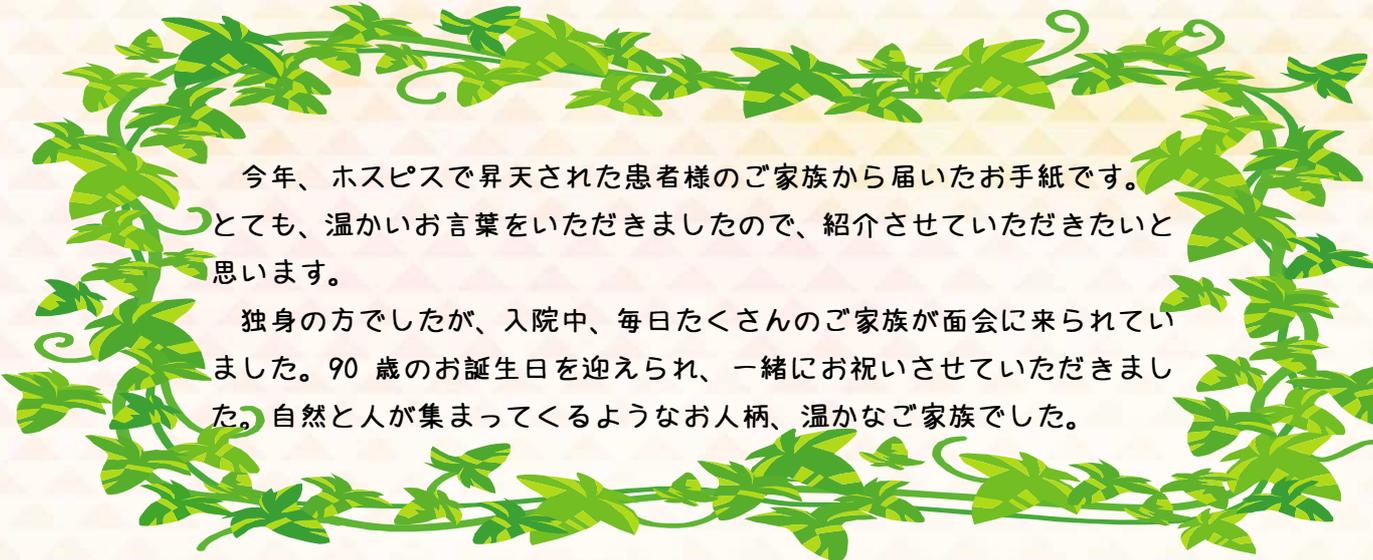
TEL 089 (925) 5000

FAX 089 (925) 5599

ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>



医療法人 聖愛会  
松山ベテル病院



今年、ホスピスで昇天された患者様のご家族から届いたお手紙です。  
とても、温かいお言葉をいただきましたので、紹介させていただきたいと  
思います。

独身の方でしたが、入院中、毎日たくさんのご家族が面会に来られてい  
ました。90歳のお誕生日を迎えられ、一緒にお祝いさせていただきました。  
自然と人が集まってくるようなお人柄、温かなご家族でした。

## ★先生・ベテル病院・ホームスタッフの皆様★

この度は在宅・ホームでの療養・病院での療養、最期までお世話になりました。  
ありがとうございました。

病気もほとんどせず、戦時・戦後も生き抜き、80歳を過ぎても仕事に、ショッピ  
ングにとたくましく、よく食べ、よく笑い、人を愛し、人に愛される人でした。い  
つも声を張って周りの家族にも声を掛けていたので、家にいると眼を閉じ耳をすま  
すと声が聞こえてくる気がします。

病気知らずのちっちゃばちゃんにとって、住み慣れた自宅療養を支えてくださ  
った先生と出会えたこと、マイペースに生活する事を見守っていただいたホーム  
の皆様に出会えたこと、最期の時を家族と過ごせるように支えてくださった病院  
の皆様に出会えたことは辛い闘病生活での貴重な出会いになったと思います。私  
達家族の知らない所でわがまを言う事もあり、ご迷惑をかけたこともあったか  
もしれませんが、本当にありがとうございました。

私個人の事になりますが、私は消化器系病棟の看護師をしています。胃癌・骨  
転移・リンパ節転移のターミナルの患者様や結婚をせず生涯独身の患者様の最期  
に立ち会う経験もあります。痛みなどの苦痛、最期に独りで旅立つ寂しさどちら  
も感じる事がほとんどなくちっちゃばちゃんが旅立てたことは、本人・家族にと  
って良い終わりだったのではないかと感じます。痛みなどの苦痛を最小限に出来  
る様にさせていただき、ありがとうございました。

お誕生日祝で頂いたお手紙も棺の中に一緒にいれさせてもらいました。あちら  
の世界で大事に読んでもらいます。人生の最期の時は、患者・家族共に心に残る  
時間です。これからもたくさんの方々の方々の命の残り、最後をより良いものにできる  
ようにご活躍をお祈りしています。皆様自身のお体にも気をつけてください。



# 2012年 夏



♪ 8月6日 (月) ♪

毎年恒例のベテルホスピスビアガーデン！

病院の増改築によりチャペルが移動となるため、4階のチャペルでビアガーデンを行うのは最後となりました・・・。



# ホスピスビアガーデン

# 忘れえぬ患者様・ご家族

ホスピス・内科医 佐々木 徹

私はホスピス・緩和ケアに関わるようになって早 14 年が経ちます。今までたくさんの患者様・ご家族との出会いがあり、多くの事を学ばせて頂きました。深い夫婦愛・家族愛でお互いに支えあっておられるのだなと感慨深かった方々をご紹介しますと思います。

## ① A氏 80歳代 男性 【ご家族が見取りに向けて一つになった】

中咽頭癌で下根部に大きな直径 5 cm ぐらいの腫瘍があり、気管切開し経鼻胃管から経管栄養を受けておられました。発声はできません。喉に唾液や痰が溜まりやすく、頻回の吸引が苦痛でした。幸い痛みはありませんでした。ゼスチャーや筆談で話をし、毎日が大変辛い状況だったと思うのですが、私たちスタッフにいつも手を合わせて感謝の気持ちを示されました。腫瘍からしばしば出血し、止血剤を患部に直接振り掛けないと止まらない事が多く、本人も不安になりご家族に夜も付き添って欲しいと言われました。

ご本人の家は郡部で少し遠かったのですが、その後毎日ご家族が昼も夜も交代で付き添われました。奥さんとはおしどり夫婦で非常に仲がよかったのですが、奥さんは認知症がある為、じっとしておれなくなる時もあり長女さんが面倒を看ながら昼間付き添い、長男さんご夫婦も付かれ、次女さんご夫婦は毎晩泊まられました。ご家族それぞれのお立場・都合があり本人の介護体制についてぶつかる場面もあり、本人が家族を諷めるようなときもありました。

入院して 1 ヶ月 10 日ぐらい経ったとき「もう長く生き過ぎました…」と書かれました。忍耐強いご本人でしたが入院生活が長くなるにつれ疲労・ストレスも溜まり興奮して体動が激しくなったり、ご家族に手が出るようなことが出てきました。ご家族もそんな状態を看ているのが辛く「持続的に睡眠剤の点滴で眠りにつけてあげて苦痛から開放してあげましょう」ということになりました。(これは「鎮静」と言いますが容易に使用するのではなく、本人やご家族とよくよく話し合い苦痛緩和の為には「鎮静」以外に方法がないという場合に慎重に行います) その間、看取りに向かってご家族の気持ちが一つにまとまって行きました。元々体力もあり 1 5 日間眠り続けた後、安らかに永眠されました。(ベテル入院から 2 ヶ月の経過でした。)



## ② B氏 60歳代 男性

### 【本人は死を覚悟しているという中、奥さんは精一杯お世話された】

咽頭癌で喉を手術し永久気管切開口を作り胃瘻を造設、経管栄養を受けておられました。声は出ませんがインテリジェンスも高く、ゼスチャーや筆談（書くのが非常に速い）で十分にお話ができました。散歩が好きでよく歩いておられ、非常に奥さん思いで奥さんに自慢のカレーを作ってあげたり日常の動作は普通に出来ていました。しかし頸部は癌の再発・浸潤で潰瘍が深く掘れ込みいつもじわじわ浸出液がありました。癌は内頸動脈に浸潤しており内頸動脈が破れるといつ出血性ショック死してもおかしくない状況でした。

ご本人は、「死は怖くない、いつ急変しても覚悟はできています・・・」と常々言っておられましたが、奥さんは「そんなこと言っても私はどうするの？」と不安が募りついて行けない状況でした。家では毎日出血の不安に怯えながら奥さん1人で頸部の傷の処置を行っていましたが「家にも地獄。入院しても地獄」という心境で一時、精神不安定になり体調も崩されたこともありました。奥さんの介護負担の軽減のために当院に入院中、その日も見舞いに来た奥さんとお別れしたあと頸動脈から出血しスタッフの見守る中、安らかに永眠されました。（ベテル初診から5ヶ月の経過でした）

奥さんは家で出血したらどうしようととても不安がっておられたので、その点は救いでした。その後2年足らずの時、癌経験者の落語講演会の帰り道で偶然お会いしご挨拶をさせて頂きました。落ち着きを取り戻しておられ、お元気でやっておられるとのことでした。

## ③ C氏 60歳代 男性

### 【肝（きも）が据わった奥さん】

くも膜下出血後遺症（3～4回手術後）、大腸癌・肝転移術後（外科医である息子さんに手術してもらいました）

認知力も落ちて発語・嚥下障害があり胃瘻栄養を受けておられました。奥さんが「今まで何度も修羅場を乗り越えてきたからもう覚悟しています。本人が希望するのなら口から食べて喉に詰まったとしてもかまいません・・・」と、調子の良いときは本人の好きなお寿司や食べやすい物を食べさせてあげていました。またデイケアで動物園に行けたのが良かったと。家でも傍に人がいないと寂しくなるのか、15分おきぐらいに「おーい、おーい」と奥さんをお呼びしておられました。奥さんは忍耐強く対応しておられ、いらいらしたり介護に疲れたところをほとんどお見せになりませんでした。

自然気胸を発症し当院に緊急入院後、多臓器不全などを起こし最後は当院ですすらかに永眠されました。（ベテル初診から2年7ヶ月の経過でした）奥さんは現在、ケアマネージャーとして元気に活躍されているということです。

3人の患者様のご冥福をお祈り致します。また言葉では言い尽くせないご家族の  
苦しみ・悲しみに思いを致すと同時にご苦勞・御尽力を深く労いたいと思います。

## ボランティア募集しています！！

病室へのティーサービスにご奉仕くださる方、病棟のお花やベランダの園芸のお世話をしてくださる方、チャペルでのレクレーションにご協力くださる方等々。  
※「聖愛会ボランティア説明会」（無料）の受講が必要です。心身ともに健康な成人で、定期的・継続的に活動いただける方の問い合わせをお待ちしております。

TEL：(089) 925-5000 FAX：(089) 925-5599 E-mail：volunteer@bethel.or.jp

ボランティア委員会（担当：森）



## ホスピス献金をお願いします！！

ホスピス献金は、ホスピス病棟や難病病棟の援助等、(医)聖愛会の諸活動の援助の為に(医)聖愛会に寄付として頂いております。皆様方の暖かいご支援をお願い申し上げます。

### ★ 現金送金 ★

〒790-0833 松山市祝谷6丁目1229番地  
松山ベテル後援会（松山ベテル病院内）

### ★ 郵便振替口座 ★

口座番号：01610-2-25364 名義：松山ベテル後援会

※「ホスピス献金」として献げる旨と「金額」をご記入ください。

### 編集後記

先日大阪に行った時、明石海峡大橋を車で渡りました。これでしまなみ海道（バリィさん）、瀬戸大橋（わたるくん）、明石海峡大橋（パパたこさん）と本四連絡三架橋制覇です。大きさでは明石海峡大橋がダントツですが、橋の種類、ゆるキャラの秀逸さではしまなみ海道が一番でした。次の目標はしまなみ海道の自転車制覇です。行かれた方の体験談を募集しています。（竹内 亮）

編集委員会：竹内、高橋、渡邊、戸田